

第18回函館歴史文化観光検定 (はこだて検定)

117名のはこだて博士が誕生

去る11月3日、函館市民会館において、第18回函館歴史文化観光検定(はこだて検定)が施行され、初級166名、上級72名の総勢238名が受験し、函館と道南地域に関する歴史や文化、時事等の問題に挑戦しました。

今年は、初級102名(合格率:61.4%)、上級15名(合格率:20.8%)が合格しました。

第18回初級問題より抜粋

函館市の姉妹都市ではないのはどれか。

1. ハリファックス市
2. セントルイス市
3. 高陽市
4. レイク・マコーリー市

答え: 2



▲検定に挑む受験者

<はこ検受験企画参加者からのコメント>



Chu-Hapi Cuaさん

初のはこだて検定受験、ありがとうございました！残念ながら合格ならず...でした！難しかったです(泣)でも函館のことをたくさん知ることができて、楽しみながら勉強できました！来年リベンジさせていただきます！

気象予報士 丸山 将さん

はこだて検定、合格しました！学びを深めるにつれて奥深い函館や道南の魅力をどんどん発見することができました。受験を通してもっともっと函館や道南を好きになりました！貴重な機会をいただき、ありがとうございました！



「はこだて発信チャンネル」 相田 日芽さん

皆さんこんにちは！このたび挑戦させていただきましたが、合格に届かず…。まだまだ函館は知らない魅力でいっぱい、勉強を重ねていかなければ！と背筋が伸びました。貴重な挑戦の場をありがとうございました。

おさかな専門シンガーソングライター 齊藤 いゆさん

はこだて検定を受験し、函館の街がもっと好きになりました。函館の歴史や文化を学ぶにつれ、新たな発見や驚きがあり、街がさらに輝いて見えるようになりました。移住者はもちろん、地元民こそ受験する価値のある検定だと感じました。



おどけ箱 MOeKOさん

今回の企画でたくさん函館のことを知ることができて、とても楽しかったです！途中、思い通りに勉強が上手くいかなかったところもありましたが、結果どうであれ初級・上級とも合格するまで継続的にはこだて検定頑張っていきたいなあと思いました！

※北海道新聞社函館報道部の足立さんは、諸事情により受験ができませんでした。